

■(仮称)大宮北保育所整備事業
【民生費】(拡充)9億9,606万円
(市民部 子ども未来課)

保育所再編等推進計画に基づき、口大野保育所、河辺保育所、善王寺保育所を統合し、大宮町河辺地内に(仮称)大宮北保育所を開設するとともに、ニーズの高い子育て支援センターと放課後児童クラブを新保育所内に併設します。(保育所定員230人)

平成24年4月の開所をめざし、施設整備のほか、送迎バスや保育備品を購入します。

(仮称)大宮北保育所では、低年齢児保育や土曜日午後保育の実施など、サービス内容の充実に努めます。



保育所建設予定地(大宮町河辺)

2 学校教育の充実

教育環境の充実を図ります

新たな学校づくりに向けた検討

■学校再配置検討事業
【教育費】(新規)15万円
(教育委員会事務局 学校教育課)

学校再配置基本計画(平成23年度~平成32年度)に基づき、保護者、地域および学校関係者などへの説明と対話による理解を深めながら、10年間で小学校は30校を19校に、中学校は9校を6校にする学校再配置事業に取り組みます。

関係者などの理解を得た後、再配置後の新しい学校づくりについて協議を進めるため、再配置する学校の枠組みごとに「(仮称)学校づくり準備協議会」を設け、学校の名称や教育活動、学校運営における組織の取扱いなど細部にわたって調査研究、協議し、新たな学校づくりに反映していきます。



学校再配置基本計画

学校再配置基本計画を平成22年12月に策定しました。
再配置をする学校の枠組み、拠点校および再配置年月については、学校再配置基本計画実施方針に定めています。

系統的で一貫性のある教育をめざして

■学校教育連携推進事業
【教育費】(新規)72万円
(教育委員会事務局 学校教育課)

現在、複式学級の編制や男女数に偏りが見られる小学校、クラス替えができなかったり部活動数を制限される中学校があります。また、小学校一年生のときに見られる「戸惑い」や小学校と中学校との「段差の問題」など、新たな教育課題も生じてきています。

このような状況を踏まえ、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」のバランスがとれ、「生きる力」を今以上に高めていくことを基本とし、義務教育修了時に期待される学力を享受できる教育環境と系統的で一貫性のある教育をめざしていくため、「学校教育改革構想」の策定に取り組んでいます。

さらに、「(仮称)小中一貫教育研究推進協議会」と「(仮称)学校教育連携専門部会」を設け、本市の特性や実情を十分に踏まえた教育環境と推進体制の構築に向け、学校間・校種間連携を拡充する具体的な教育課程、学校組織運営などを調査研究するとともに、モデル校を選定して教育内容や学校経営などの諸課題を分析、研究協議する取り組みを進めていきます。



宇川小学校と宇川中学校の合同行事の様子



出前授業で6年生の算数を教える中学校教諭

安全・安心な教育環境の確保

■佐濃小学校仮設校舎設置事業
【教育費】(新規)9,506万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

佐濃小学校の校舎は、耐震二次診断の結果、大規模地震の際に倒壊する危険性が高いと判定されていますが、建物のコンクリート自体の劣化が著しく、耐震補強工事を行っても基準を満たす耐震性能が得られないことが判明しています。このことから、児童の安全を確保するため、現在の校舎は使用せず、グラウンド内に設置する仮設校舎を代替施設として使用します。仮設校舎は、平成23年12月頃から平成25年度末まで使用する予定としています。



仮設校舎を設置する佐濃小学校

■小学校施設耐震化事業
【教育費】(継続)1,330万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、大宮第二小学校の校舎、吉野小学校および田村小学校の体育館の耐震補強工事を平成24年度に実施する予定としているため、この工事に向けた実施設計を行います。



平成24年度に耐震補強工事を計画している吉野小学校体育館

■間人中学校体育館・校舎耐震化事業
【教育費】(新規)4億6,805万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

間人中学校の体育館については、建築後45年以上が経過しているため老朽化が著しく、耐震補強工事を行うことが不可能であるため、新たに建築することとします。

また、間人中学校の校舎については、京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、耐震補強工事を平成24年度に実施する予定としているため、この工事に向けた実施設計を行います。



取り壊し予定の間人中学校体育館

■峰山幼稚園仮園舎整備事業
【教育費】(新規)1,665万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

耐震補強工事が不可能であると判定された峰山幼稚園について、その代替施設として吉原小学校の空き教室などを利用するため、改修工事などを行います。



平成24年3月末で使用しなくなる峰山幼稚園園舎